

臨床心理基礎実習 A

1 単位 (必修) 1 年 (前期)

臨床心理基礎実習 A

佐藤 健二・教授 / 臨床心理学専攻, 大森 哲郎・教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 福森 崇貴・講師 / 臨床心理学専攻

【授業目的】 どのような心理臨床場面においても、クライアントの話を傾聴しながら、心理学的な問題に対する理解を深め、よりよい関係性のなかで継続的な支援を行うことができるための基礎的技術を身につけることを目的とする。

【授業概要】 臨床心理面接法の基礎的技法を習得する。

【キーワード】 マイクロカウンセリング, 紙上応答訓練, ロールプレイ, 精神科病棟実習

【先行科目】 『臨床心理学特論 A』(1.0), 『臨床心理査定演習 A』(1.0)

【関連科目】 『臨床心理基礎実習 B』(0.5), 『臨床心理面接特論 A』(0.5), 『臨床心理実習 A』(0.5)

【履修上の注意】 実習なので、失敗を恥ずかしがらずに積極的に課題に取り組むことを期待する。

【到達目標】 学内外での心理臨床活動を行うに先立って、臨床心理学的サービスを効果的に行うための基礎的技術を身につける。特に実習 A では、クライアントの語りを傾聴し、適切な応答が出来るための能力を習得することを目標とする。

【授業計画】

1. 「かかわり行動」
2. 「かかわり行動」に関するロールプレイ (録画) の検討
3. 「開かれた質問・閉ざされた質問」
4. 「開かれた質問・閉ざされた質問」に関するロールプレイ (録画) の検討
5. 言い換え, 要約
6. 臨床心理面接技法の基礎的技法 1(イントロダクション・紙上応答訓練・即答訓練)
7. 臨床心理面接技法の基礎的技法 2(逐語記録によるカウンセリング的応答の訓練 1)
8. 臨床心理面接技法の基礎的技法 3(逐語記録によるカウンセリング的応答の訓練 2)
9. 臨床心理面接技法の基礎的技法 4(逐語記録によるカウンセリング的応答の訓練 3)
10. 臨床心理面接技法の基礎的技法 5(逐語記録によるカウンセリング的応答の訓練 4・まとめ)
11. 精神科病棟実習 1:病院における臨床心理士の業務
12. 精神科病棟実習 2:精神障害講義

13. 精神科病棟実習 3:精神保健福祉士の業務

14. 精神科病棟実習 4:精神科看護

15. 精神科病棟実習 5:外来診察見学

16. 精神科病棟実習 6:外来作業療法見学

【成績評価】 出席および授業態度を重視する (40%)。また、各教員の指導の下で実習の成果をレポートにまとめて提出する。

【再試験】 無し

【教科書】 マイクロカウンセリング (川島書店), 面接のプログラム学習 (相川書房), 臨床心理学実習 (誠心書房)

【参考書】 その他の参考文献は授業中に適時紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218212>

【連絡先】

- ⇒ 佐藤 (3S05, 088-656-7202, satoken@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜日 12:10-12:40)
- ⇒ 大森 (臨床研究棟 8F 教授室, 088-633-7130, tohmori@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 8:30-17:30)
- ⇒ 福森 (fukumori@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

臨床心理基礎実習 A

1 unit (compulsory) 1st-year(1st semester)

Kenji Sato · PROFESSOR / CLINICAL PSYCHOLOGY, Tetsuro Ohmori · PROFESSOR / INSTITUTE OF HEALTH BIOSCIENCES, Takaki Fukumori · ASSOCIATE PROFESSOR / CLINICAL PSYCHOLOGY

Target どのような心理臨床場面においても、クライアントの話を傾聴しながら、心理学的な問題に対する理解を深め、よりよい関係性のなかで継続的な支援を行うことができるための基礎的技術を身につけることを目的とする。

Outline 臨床心理面接法の基礎的技法を習得する。

Keyword マイクロカウンセリング, 紙上応答訓練, ロールプレイ, 精神科病棟実習

Fundamental Lecture “臨床心理学特論 A”(1.0), “臨床心理査定演習 A”(1.0)

Relational Lecture “臨床心理基礎実習 B”(0.5), “臨床心理面接特論 A”(0.5), “臨床心理実習 A”(0.5)

Notice 実習なので、失敗を恥ずかしがらずに積極的に課題に取り組むことを期待する。

Goal 学内外での心理臨床活動を行うに先立って、臨床心理学的サービスを効果的に行うための基礎的技術を身につける。特に実習 A では、クライアントの語りを傾聴し、適切な応答が出来るための能力を習得することを目標とする。

Schedule

1. 「かかわり行動」
2. 「かかわり行動」に関するロールプレイ (録画) の検討
3. 「開かれた質問・閉ざされた質問」
4. 「開かれた質問・閉ざされた質問」に関するロールプレイ (録画) の検討
5. 言い換え, 要約
6. 臨床心理面接技法の基礎的技法 1(イントロダクション・紙上応答訓練・即答訓練)
7. 臨床心理面接技法の基礎的技法 2(逐語記録によるカウンセリング的応答の訓練 1)
8. 臨床心理面接技法の基礎的技法 3(逐語記録によるカウンセリング的応答の訓練 2)
9. 臨床心理面接技法の基礎的技法 4(逐語記録によるカウンセリング的応答の訓練 3)
10. 臨床心理面接技法の基礎的技法 5(逐語記録によるカウンセリング的応答の訓練 4・まとめ)
11. 精神科病棟実習 1:病院における臨床心理士の業務
12. 精神科病棟実習 2:精神障害講義

13. 精神科病棟実習 3:精神保健福祉士の業務

14. 精神科病棟実習 4:精神科看護

15. 精神科病棟実習 5:外来診察見学

16. 精神科病棟実習 6:外来作業療法見学

Evaluation Criteria 出席および授業態度を重視する (40%)。また、各教員の指導の下で実習の成果をレポートにまとめて提出する。

Re-evaluation 無し

Textbook マイクロカウンセリング (川島書店), 面接のプログラム学習 (相川書房), 臨床心理学実習 (誠心書房)

Reference その他の参考文献は授業中に適時紹介する。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218212>

Contact

⇒ Sato (3S05, +81-88-656-7202, satoken@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 木曜日 12:10-12:40)

⇒ Ohmori (臨床研究棟 8F 教授室, +81-88-633-7130, tohmore@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 8:30-17:30)

⇒ Fukumori (fukumori@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL